

この度のご被害に対する火災共済金は、以下のとおり算定致しました。  
 損害の程度による共済金額は、次表のとおりです。

| 損害の程度    | 1口当りの共済金額 | 備考                                    |
|----------|-----------|---------------------------------------|
| 全 損      | 60,000円   | 算出額と実際の損害額を比較し、いずれか少ない額が共済金の支払額となります。 |
| 1/2以上の損害 | 30,000円   |                                       |
| 1/3以上の損害 | 18,000円   |                                       |
| 1/3未満の損害 | 6,000円    |                                       |

貴方の罹災物件の契約口数は、建物 40 口、動産 口です。  
 規程に基づき共済目的の価額及び損害の程度を算定すると次のとおりとなります。

**共済目的の価額** 共済目的の価額は、次のように算出します。

建 物 . . . . . 木 造 延床面積 ÷ 3.3㎡ (小数点以下切捨て) × 50万円  
 耐火造 延床面積 ÷ 3.3㎡ × 1.2 (小数点以下切捨て) × 50万円  
 延床面積は、木造の場合198.0㎡ 以上は198.0㎡ で計算し、  
 耐火の場合165.0㎡ 以上は165.0㎡ で計算します。

動 産 . . . . . 契約口数 × 50万円

上記算法により算出すると、次のとおりです。

建 物 . . . . . 150.0㎡ ÷ 3.3㎡ × 50万円 = 2,250万円

動 産 . . . . . 口 × = 万円

**損害の程度** 損害の程度は、損害額÷共済目的の価額で計算します。

|               | 損害額        | 共済目的の価額 | 程 度       |
|---------------|------------|---------|-----------|
| 建 物 . . . . . | 648,000円 ÷ | 2,250万円 | ( 1/3未満 ) |
| 動 産 . . . . . | 円 ÷        | 万円      | ( )       |

よって、支払共済金額は次のとおりとなります。

**建 物** 支払上限額 1口当たりの支払共済金額 契約口数  
 240,000円 ( 6,000円 × 40口 )

損害額が支払上限額 以上 ですので、  
 建物の支払共済金額は、 240,000円 (A) となります。

**動 産** 支払上限額 1口当たりの支払共済金額 契約口数  
 円 ( 円 × 口 )

損害額が支払上限 ですので、  
 動産の支払共済金額は、 円 (B) となります。

**支払合計金額 (建物+動産)**

(A) + (B) = 240,000円となります。